



YOKOHAMA
OTOMATSURI

**別所哲也プロデュース 横浜 18 区ショートフィルム&コンサート
清水和音ピアノリサイタル ワークショップ**

募集要項

主催: 横浜アーツフェスティバル実行委員会
後援: (株)ヤマハミュージックリテイリング 横浜店

横浜音祭り2016について

横浜市では、横浜らしい特色ある文化芸術の国内外への発信として、現代アートの国際展「横浜トリエンナーレ」とともに、ダンス・音楽のフェスティバルを継続的に開催しています。今回は、公演数・ジャンルの多様さから幅広い支持を得た「横浜音祭り2013」より2回目の開催となります。トップアーティストによる公演を皮切りに、再び横浜の街に音楽があふれだします。障害の有無に関わらず楽しむことができるイベント、子どもたちの夢と感性を育む次世代育成プログラム、一流アーティストによる芸術的な催しなど、様々なプログラムを毎日のように楽しむことができる音楽のフェスティバルです。



フェスティバル名：横浜音祭り2016（よこはまおとまつり にせんじゅうろく）

開催期間：平成28年9月22日（木・祝）～11月27日（日）＜コア期間67日間＞

主催：横浜アーツフェスティバル実行委員会

ジャンル：クラシック、JAZZ、ポップス、日本伝統音楽などオールジャンル

会場：横浜市内全域（横浜の「街」そのものが舞台）

プログラム数：394プログラム（平成28年8月31日現在）



YOKOHAMA
OTOMATSURI

別所哲也プロデュース 横浜 18 区ショートフィルム&コンサート 清水和音ピアノリサイタル ワークショップ 募集要項

開催趣旨・概要

本事業は、横浜音楽祭 2016 のコンセプト「スーパーユニバーサル」(ジャンル・世代・ジェンダー・障害の有無 等にかかわらず、多くの人を楽しめる) に則り、映画と音楽という異なる芸術ジャンルのコラボレーションを目的とし、市内 18 区の文化施設でショートフィルムの上映とクラシックのコンサートを開催するものです。上映作品と関係する楽曲をコンサートで演奏するなど、映画と音楽の魅力を伝えます。また、本公演の関連企画として、コンサートに出演するピアニスト(清水和音)によるワークショップも実施します。

ワークショップは一定程度の演奏スキルを持った方を対象とし、一流ピアニストからレッスンを受けるという貴重な機会を提供します。また、その様子を一般市民やピアノ講師等に公開することにより、本市においてピアノを始めとするクラシック分野の裾野を広げることを目的とします。

1. ワークショップ受講生募集

<ワークショップの内容>

- ・ショパン「バラード1番~4番」のいずれかについての個人レッスン及びレクチャー(1名あたり約20~25分間)
- ・清水氏による模範演奏の披露(ショパン「バラード1番~4番」のいずれか)

<応募条件・応募資格>

- ・募集対象区に在住または在学し高校生以下であること
- ・ショパン「バラード1番~4番」のいずれかをピアノで完奏できること

<開催日時> ※模範演奏を含めて、各回60分程度となります。

日程	開始時間	募集対象区	実施区	会場名
10/22(土)	13:00	西・中・南	西区	みなとみらいホール リハーサル室
10/22(土)	16:00	磯子・金沢・栄	磯子区	杉田劇場 リハーサル室
10/23(日)	13:00	青葉・都筑・港北	青葉区	フィリアホール リハーサル室
10/23(日)	16:00	神奈川・保土ヶ谷・鶴見	神奈川区	かなっくホール 音楽ルーム
11/23(水・祝)	11:00	戸塚・泉・港南	戸塚区	さくらプラザ リハーサル室
11/26(土)	11:00	緑・瀬谷・旭	緑区	みどりアートパーク リハーサル室

※補足:(例)南区に在住または在学の方⇒実施区は西区となりますので、みなとみらいホールでのワークショップにご参加となります。

(例)泉区に在住または在学の方⇒実施区は戸塚区となりますので、さくらプラザでのワークショップにご参加となります。

<募集人数>

各会場2名(同伴者(保護者等)につきましても、聴講料(500円)を徴収させていただきます。※会場にてお支払い)

<講師>

ピアニスト 清水 和音

<課題曲>

ショパン「バラード1番~4番」のいずれか1曲

<受講料>

5,000円

<受講生決定方法>

応募が定員以上となった場合は、抽選を実施します。

<申込方法>

以下の3点を、下記までお送りください。



<ピアニスト 清水 和音>

〒231-0852 神奈川県横浜市中区西竹之丸 61 番地 5 認定 NPO 法人 あっちこっち 宛

①応募用紙

②シヨパン「バラード1番～4番」のいずれか1曲を録音したCDまたはDVD

※音源本体には氏名、曲名、録音日を明記してください。

※封筒に「清水和音ピアノリサイタル ワークショップ申込」と明記してください。

※ご提出いただきました応募用紙等は、返却いたしませんので、あらかじめご了承ください。

③返信用封筒（表面に応募者の住所・氏名を明記の上、82円切手を貼付してください。）

【提出期限】

10月のワークショップ：10/12（水）必着

11月のワークショップ：10/31（月）必着

【結果通知】

同封していただいた返信用封筒にて通知いたします。ご辞退は固くお断りいたします。

【お問い合わせ】

認定 NPO 法人 あっちこっち TEL: 090-1261-1308 Mail: info@acchicocchi.com

2. ワークショップ聴講者募集

<募集人数>

10月22日（土）	みなとみらいホール	80名まで
	杉田劇場	40名まで
10月23日（日）	フィリアホール	60名まで
	かなっくホール	40名まで
11月23日（水・祝）	さくらプラザ	60名まで
11月26日（土）	みどりアートパーク	40名まで

<聴講料>

500円（当日会場にてお支払い）

<聴講者決定方法>

応募が定員以上となった場合は、抽選により決定します。

<応募方法>

各会場事前申し込み制。募集対象区分は設けず、いずれの会場の聴講も可とします。

往復はがき返信面に必要事項①～⑤をご記入いただき、下記までお送りください。

〒231-0852 神奈川県横浜市中区西竹之丸 61 番地 5 認定 NPO 法人 あっちこっち 宛

※往復ハガキ1枚につき4名様まで応募できます。

- ① 希望日時
- ② 希望会場
- ③ 代表者氏名（ふりがな）
- ④ 希望人数
- ⑤ 住所（ふりがな）、電話番号（日中連絡が可能な事）

* 往面に①～⑤の項目を明記、返信面に代表者の氏名と住所を明記してください。

要項不十分な場合や往復ハガキで送られてない場合は受理不可とさせていただきます。

<応募締切>

希望開催日の2週間前必着

※聴講者の決定通知については、開催日の1週間前に発送とさせていただきます。ご辞退は固くお断りいたします。

別所哲也プロデュース

横浜18区ショートフィルム&コンサート 清水和音ピアノリサイタル

ワークショップ応募用紙

年 月 日現在

ふりがな	
氏名	
生年月日	年 月 日生 (満 歳)
男・女	
ふりがな	
現住所 〒	
電話番号 (日中連絡が可能な番号)	
FAX	
E-Mail	
同伴者氏名 1.	ふりがな 続柄
同伴者氏名 2.	ふりがな 続柄
ふりがな	
学校名 (所在地) 学年	学校名 所在地 () 学年 年
受賞歴、コンクール、奨学金など (ある場合)	
演奏曲目	バラード 1番 ・ 2番 ・ 3番 ・ 4番 (該当に○)
募集対象区 (在住 地と在学地が共に横 浜市内にあり、区が 異なる場合は、いず れかをご選択くださ い。)	
参加会場名 (募集 対象区により決定さ れます。募集要項を ご参照ください。)	みなとみらいホール 杉田劇場 フィリアホール かなつくホール さくらプラザ みどりアートパーク (該当に○)

*申込書にご記入いただきました個人情報は、当イベント以外の目的に利用いたしません。

清水 和音



完璧なまでの高い技巧と美しい弱音、豊かな音楽性を兼ね備えたピアニスト。

ジュネーブ音楽院にて、ルイ・ヒルトブラン氏に師事。1981年、弱冠20歳で、パリのロン＝ティボー国際コンクール・ピアノ部門優勝、あわせてリサイタル賞を受賞した。1982年、デビュー・リサイタルを開き、高い評価を得た。1983年、第9回日本ショパン協会賞を受賞。同年「プラハの春音楽祭」にて、プラハ室内管と共演。この成功により1984年、ブラティスラヴァ音楽祭のオープニングでスロヴァキア・フィルのソリストとして招待された。また同年、ミュンヘンのヘラクレス・ザールでデビュー・リサイタルを行った。ロジェストヴェンスキー指揮ロンドン交響楽団、ジャンンドレア・ノセダ指揮キーロフ歌劇場フィルハーモニー管弦楽団、ゲルギエフ指揮マリインスキー歌劇場管弦楽団、アシュケナーズ指揮シドニー交響楽団などと共演を重ね、国内外で広く活躍。室内楽の分野でも活躍し、共演者から厚い信頼を得ている。

1995年秋から2年にわたって行われた、ベートーヴェンのピアノ・ソナタ全32曲演奏会は、その完成度を新聞紙上で高く評価され、ライブ録音が発行されている。

これまでにソニーミュージックやオクタヴィア・レコードなどから多数のCDをリリースしており、各誌で絶賛されている。

2011年には、デビュー30周年を記念して、ラフマニノフのピアノ協奏曲第1番～第4番とパガニーニの主題による狂詩曲の全5曲を一度に演奏するという快挙を成し遂げた。2014年から2018年までの5年間の年2回、新たなリサイタル・シリーズ「ピアノ主義」では様々な楽曲に挑んでいる。